



ほなみ

山形市立金井小学校
学校だより 第8号
R2. 11. 27発行
校長：佐藤 昌彦
児童数 810名
(11月15日 現在)

感謝の会

交通指導員さん・見守り隊のみなさん 「ありがとうございます」

勤労感謝の日に因み、11月19日に交通指導員の栗原さん、金内さん、見守り隊の今田さんご夫妻と、田中さんの5名に来校いただき、感謝の会を行いました。例年は、体育館に全員が集合しての集会形式でしたが、今年は、コロナウィルス感染予防のために放送での会となりました。

交通指導員のお二人のお話の中で、「元気な挨拶で、私たちの方が元気をもらっているんだよ」「みんなが、がんばっているから、応援したくなるんだよ」という温かな言葉をいただきました。見守り隊のみなさんも、会の運営を児童会の代表が進めるのを、頼もしそうに笑顔で見守ってくださっていました。

「感謝はエネルギーになる」と有名な女優さんが言っていました。「感謝」とは、「自分を大切に思ってくれる人、応援してくれる人、支えてくれる人がいると気づくこと」でもあります。この気づきが、もっとがんばろう、もっとがんばれる、というエネルギーになるということなのだと思います。

金井小学校に通う皆さんには、家族だけでなく、交通指導員さん、見守り隊のみなさん、青パト隊の方々、その他にも地域にたくさんの応援団がいます。そうした方に、もっと、もっと、がんばっていくからね！という、エネルギーにあふれる姿をお見せすることを約束するのも、感謝の会の意味なのだと思います。



With コロナのくらし

私たちが戦う相手はウィルス

「コロナ第3波」という見出しをよく見るようになり、コロナウィルスが身近に迫っているという危機感が強まっています。そんな中で、観光地の人混みをニュースで見ると、この人たちが税金を使ってウィルスを運んでいるんだという考えが浮かんできたりします。これがエキサイトすると「慎重派 VS 楽観派」のような対立が生まれます。これは、「人 VS 人」の対立です。でも、私たちが戦う相手は、人ではなくウィルス「人 VS ウィルス」のはずです。ウィルス感染で病気が広がるだけでなく、不安や差別といった心や社会の病も広がろうとしている状態なのかもしれません。私たちはみんなで協力してコロナウィルスの押さえ込みに向かわなければならないのだと思います。そこで、先日、学校では、春先にも使った日本赤十字社の資料を使い、全学級でコロナの3つの感染について学習しました。ぜひ、ご家庭でも資料を参考に話題にいただければと思っています。(参考資料:「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!～負のスパイラルを断ち切るために～」 日本赤十字社)

関わりの中で育つ

「人と関わりたい」という思いは、人間の根元的な欲求でどの子の中にもあるものです。私たちが子どもの頃は、約束などなくても、放課後は近所の公園か学校のグラウンドに遊びに行くのが日課でした。そこでは、遊びを通して自然に先輩との関わり方や小さい子への配慮などが身に付いていったように思います。子ども時代に「人と関わる」ことに自然に慣れ、「人と関わりたい」という願いが強まったように思います。

今の子どもたちの生活を見ると、授業数が増え学校帰りが遅くなったり、習い事などでスケジュールが決められていたり、子どもたちが単純に「遊び」「楽しむ」ことを目的に試行錯誤するような時間が少なくなっているのがとても残念に思えます。

インターネットを通して人と関わっているように思えるのですが、それもゲームやSNSのルールにより管理された環境での関わりでしかありません。本来の集団遊びには、「活動自体を楽しむ」それを続けるためにルールや役割分担が自然に創られていくという特徴がありました。それは年長者の体験に基づいていて、小さい子は年長者の言動から学んでいくという仲間集団ならではの学びがありました。主体的に参加し、主体的に役割を担い、その大切さを実感する貴重な場であったのだと思います。

もう一つのポイントとして、そうした関わりが単発の短いものではなく、お世話される側からお世話する側へと、ゆっくりと長期にわたって継続しているという点があります。リーダー的な役割を果たすのは、優秀な子というわけではなく、いろいろな体験を積んできた子どもたちでした。こうしたかかわりの中で、子どもたちは、人と関わる楽しさを獲得していき



今年度、力を入れてきた「たてわり班活動」では、「人と関わるのが好き」「人と関わることは楽しい」と感じる下学年の姿と、「自分から他の人に働きかけられる」「自分たちで活動を創っていく」ことのできる上学年の姿をめざしてきました。こうした姿を継続してめざしていくためには、「子どもたちが純粋に楽しめる活動であること」「子どもたちの工夫の余地がたっぷりあること」「毎年繰り返し体験できるよう継続していること」を大切にする必要があると考えています。

11月に入り、来年度の教育計画の検討が始まりました。コロナ禍がいつまで続くのかという課題はありますが、前述のような考え方も活かし、子どもたちの育ちをしっかりと見据えた計画となるように真摯に吟味していきます。保護者や地域の皆様の声もお聴きし、時には協力をお願いしながら進めていくこととなりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

【12月の学校行事・PTA活動・地域行事】

3日(木) 学習参観 (2, 3, 5校時に分散して実施)

※ 近隣への無断駐車・路上駐車での来校は、絶対になさらないでください。

※ 来校の際は、保護者証の携行をお願いいたします。

14日(月) 職員会議

23日(水) キャリアパスポート配付(児童に配付)

24日(木) 2学期終業式

25日(金)～1月5日(火) 年末・年始休業

※ 令和3年1/6日(水) 始業式

